

## 第7回ロボットトライアスロン タイム早見表 (07/9/8 版)

場所／種目	反則行為	ペナルティタイム	判定	競技再開位置などについて
コース上	コースアウト	5秒／回	ロボットの一部分が、コース外の地面に接地したとき	反則のあった場所か、そこよりもスタート方向に戻った場所から復帰させる。
	ハンド	5秒／回	競技者がロボットに触れたとき。	
	衝突	5秒／回	ロボットが、障害物や迷宮の壁、標的ガードなどに衝突したとき。但しセンシングに関する接触は除く。	
ライントレース	ライン逸脱	5秒／回	ロボットの全部がラインをはずれたとき。但し障害物回避時は除く。	
迷宮	迷宮入り	右下図を参照	迷宮の通過をあきらめたとき	迷宮内のガイドラインから再開
種目	加点行為	ボーナスタイム	判定	競技再開位置などについて
標的倒し	ノックアウト	15秒／標的	標的を倒したとき。ただし、反則行為を伴う場合はノーカウント。	標的倒しのスタートラインか通過済のガイドラインから復帰させる。このとき、ロボットはゴール方向に向ける。

- 反則行為・加点行為があった場合、主審は笛を鳴らし、その種類を告げる。
- 副審が、反則行為・加点行為を認めたとき、旗を上げて、主審に判断を促す。
- 同時に複数の反則が生じた場合、主となる反則のみカウントする。
- 競技者が、完走をあきらめたときは、リタイヤとする。
- 競技者はスタート方向に戻った場所から競技を継続できる。
- コース上の課題をスキップして、ロボットを先に進めた場合は、完走をあきらめたものとみなしリタイヤとする。但し、迷宮入りの場合を除く。
- ロボットの成績は、スタートからゴールまでの「走行タイム」に、「ペナルティタイム」を加え、「ボーナスタイム」を減じた、「総合タイム」で競う。

